

平成 30 年 6 月 1 日

## 趣意書

一ノ瀬昇先生は、昭和 34 年に早稲田大学工学部をご卒業後、(株)東芝に入社され、機能性セラミックスの研究開発に従事され、同社総合研究所研究主幹、同社照明事業部技師長を務められました。昭和 60 年から早稲田大学工学部教授に就任され、セラミックス材料工学の研究と教育の発展に尽力されました。先生の薫陶を受けた卒業生は様々な分野で活躍しています。平成 18 年に定年退職され、現在は名誉教授となっております。

先生は一貫してセラミック材料の基礎と応用の分野で研究を続けて来られました。200 報以上の学術論文と約 60 冊の書籍、400 件を超える特許の著者、共著者、発明者であります。その研究内容は国内外で高く評価され、粉体粉末冶金協会技術賞、米国セラミック学会フルラス賞、窯業協会賞、照明学会研究業績賞、米国セラミック学会終身名誉会員賞、文部科学大臣賞、他多数の賞を受賞されています。

また、フルラス岡崎記念会、日本セラミック協会、粉体粉末冶金協会、照明学会の運営をはじめとして、学会や研究会の運営や学術誌の編集に携わられ、セラミックス研究や実用化の振興に重要な役割を果たして来られました。

このように一ノ瀬昇先生が電子セラミックス産業の発展に貢献された業績を記念して、この度、「電子セラミックス製品のプロセス技術」に貢献した技術者・研究者を表彰する一ノ瀬昇賞を創設する運びとなりました。本賞の目的は、電子セラミックスの実用化を中心とする分野で優れた業績を挙げた技術者・研究者を顕彰し、当該分野の研究の一層の進展を促すとともに、次代を担う技術者・研究者に対してさらなる活躍への意欲を与えることにあります。また、受賞者には併せて副賞を贈呈します。

つきましては、この一ノ瀬昇賞の趣旨にご賛同いただき、運営及び副賞の基金としてご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

発起人 電子セラミックプロセス研究会及び一ノ瀬研究室卒業生有志

一ノ瀬昇賞の趣旨に賛同いただける法人もしくは個人の方は下記までお振込みをお願いいたします。

法人 一口 5万円

個人 一口 1万円

振込口座

みずほ銀行 辻堂支店(389) 普通 1967666

デンシセラミックプロセスケンキュウカイ

なお、確認の都合上、お振込みは9月30日までをお願いいたします。